

胸腔鏡下肺葉・区域切除を受ける方へ

イベント 日付	入院日		手術前日		手術当日		手術後1日目 月 日()
	入院1日目 月 日()	入院2日目 月 日()	手術前	手術前	手術後	手術後	
患者目標					排泄に問題がない		⇒
		バイタルサインが安定している	⇒	⇒	⇒		⇒
			手術(治療・検査)の目的が理解できる	手術(治療・検査)前の心身の準備ができる	創痛のコントロールができています		⇒
							深部静脈血栓症の症状・所見がない 呼吸状態が安定している 離床ができる 内服管理評価表 転倒転落アセスメントスコアシート
必要書類		入院診療計画書 内服管理評価表 転倒転落アセスメントスコアシート					
治療	内服		眠前に下剤と安定剤を内服します。 ・センナリド12mg 2錠 ・ルネスタ錠1mg 1錠	朝自然に排便がなければ、坐薬を使います			痛み止めの内服が始まります。 セレコックス錠100mg 朝食後に4錠(初回のみ)、夕食後に2錠です。 食事がとれたら点滴は終わりです。 術後のリハビリがあります。
	注射 リハビリ 検体検査		術前のリハビリがあります。	・テレミンソフト坐薬10mg 1個 点滴は手術室に入ってからします。	点滴を続けます。		術後のリハビリがあります。
検査	採血	採血があります					採血があります
	画像・生理・内視鏡	レントゲンがあります			レントゲンがあります		レントゲンがあります
食事		食事があります	夕食まで食事があります	朝決められた時間まで術前補水食が飲めます。	欠食		朝から普通通り食事があります。
栄養指導 安静について						手術後翌朝まではベッド上安静となります	翌日には歩行できます。
看護	検温	1日1回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・酸素濃度をみます	⇒			1日3回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・呼吸・SPO2・呼吸音減弱・肺雑音(有無)をみます	1日3回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈血酸素飽和度(SPO2)をみます
	説明・清潔・排泄	入院時オリエンテーションを行います	術前オリエンテーションをおこないます			酸素の吸入をおこないます 背中に硬膜外麻酔の管が入ります 尿管が入ります(翌日歩行するまで) 血栓の予防のために、翌朝まで足にポンプ装置をつけます	⇒ ⇒
							胸腔ドレーン挿入中は入浴できないため、タオルで体ふきを行います 尿管が入っている場合は陰部洗浄をおこないません 転倒防止のため、初回歩行時は看護師と一緒に歩きます。
	観察・計測					胸腔ドレーンの排泄の量や性状・空気漏れがないかなど確認します。 尿量をみます 創部に腫脹がないか、疼痛の程度を観察します 息苦しさがないかなど、呼吸状態の観察をおこないます。痰が出る場合は、どのような痰が出たか医療者に教えてください。 皮下気腫がないか観察します	⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒
お知らせ		手術までに、医師より手術内容に関する説明があります	麻酔科の受診があります				

